

2024 年 5 月 9 日

まちづくり活動計画書

1 助成を受けようとするまちづくり活動について

団 体 名	上志段味ゆるさぼ	
まちづくり 活 動 名	ゆるさぼオヤジ部	
活 動 地 域	上志段味学区と一部志段味東学区	
活 動 の 背 景	上志段味は区画整理中の地域で転入者が非常に多く、人口は10年前の2倍になっている。人口構成は子育て世代が中心だが、特に父親たちが地域での横のつながりを作る機会が少ない。父親の子育てへの積極的な参加と地域活動への参加を促すため、オヤジ部を発足。	
目的・目標	■目的 地域コミュニティの活性化と防災力防犯力の向上。特に父親たちの地域活動への参加を促進する。 ■目標 オヤジ部メンバーの増加。男性の積極的な子育て参加、地域活動への参加。防災意識の向上。 ■成果 若い力によって地域が活性化すること、その姿を見て育つ子供たちが将来も住み続けたいと思えるような地域になること。	
活 動 内 容	1. 父親の積極的な地域活動への参加促進 親子で気軽に楽しめる参加しやすい企画で、父親が地域の人と関わりを持てる機会を提供。同性からの声かけでより参加しやすい雰囲気。 活動①：水ふうせんバトルロワイヤル（7月） 2. 地域との交流・認知度 UP の活動 自治会主催の夏まつりへの出店で、地域との交流を図る。 認知度を上げて、メンバー増加に繋げる。 活動②：夏まつり模擬店出店（8月） 3. 防災力・防犯力の向上 遊びを通して、防災に役立つ知識を身につけられるような企画を実施 活動③：ダンボールピザ窯づくり（12月）	
活 動 予 定 間 期	2024 年 6 月 ～ 2025 年 2 月	
助成金交付申請額	100,000 円	※1回目（上限5万円） ※2回目、3回目（上限10万円）

2 まちづくり活動の視点

以下の視点で活動内容についてご記入ください。

審査基準① 必要性	・地域に根ざしたまちづくり活動内容か ・自分たちの住んでいる地域を住みよい環境にする活動か ・活動の実施にあたって、まちづくり活動助成金が必要な活動か ・活動メンバーのみの趣味や仲間づくりではなく、多くの人に理解や共感が得られる活動か
(活動の必要性について、上記観点から分かりやすくご記入下さい。)	
子育て世代の転入が非常に多い地域だが、特に父親たちの横の繋がりが希薄。同世代の父親が声をかけることで横の繋がりを広げ、地域への関心も高めてもらう。顔の見える地域は、防犯力・防災力も高まり、地域力の底上げとなる。地域に関心のある人が増えると、自治会の後継問題など別組織の問題解決にも繋がる。上志段味ゆるさば本体の活動では、30代・40代の女性の参加が多く、地域に根付きつつあり、活動メンバーの中から今年度の地域自治会長(30～40代女性)が2名誕生している。オヤジ部の活動でも、同様の効果が見込まれることを期待している。	
審査基準② 実現性	・活動内容が具体的になっているか ・活動内容の資金計画などは妥当か ・人員や規模などは妥当か
(活動の実現性について、上記観点から分かりやすくご記入下さい。)	
・昨年の活動の成果として集まった主要メンバーがおり、即活動が可能。 ・自治会・福祉推進協・学区連協・PTAなどとの連携あり。(自治会 IT 推進委員や地域の2つの小学校のPTA 現会長・副会長がメンバー) 特に自治会とは強い連携が取れている。 ・予算案は、他地域の活動実績を元に算出。助成金を超える部分は夏まつり模擬店の売上と、地元企業による協賛金にて補填することを想定。 ・定期的な打合わせはLINEを活用。タイムリーに情報共有が可能。	
審査基準③ 発展性	・今後の活動の発展にむけての視点や計画があるか ・活動実施後に、地域のまちづくり活動にどのような波及効果を及ぼせるか
(活動の発展性について、上記観点から分かりやすくご記入ください。)	
・女性のみで活動していたところから、昨年度助成対象のイベントを通して声がけを行い5人の主要メンバー(男性)を集めることができた。今年度は防災という枠だけにとらわれず、子どもと一緒に気軽に参加してもらい、より多くのオヤジたちを巻き込みたい。 (活動①) ・顔の見える関係は犯罪抑止になると言われている。全体の活動を通して、子育て世代の地域活動への参加を増やし、ゆるい横のつながりを作っていく。知人が増え、挨拶などが増えれば防犯に繋がる。 ・敢えて防災とは謳わず、遊びながら防災力を高めていく。昨年少人数で実施した『段ボールピザ窯作り』は、ガスや電気がなくてもピザを焼くことが可能で非常時に役立つ。参加者からの評価も高かったため、今年度は2～3倍規模での実施を予定。(活動③) ・一緒に地域活動に参加する子どもたちの地域への愛着も高まると考えられる。	

- 3 活動にあたり他団体（町内会、自治会他）、企業、行政の部署など協力する又は調整を図る必要がある場合には、その名称と内容を記入してください。既に連絡等を取っている場合にはその日付も記入してください。

名 称	内 容
上志段味自治会	活動の相談や人員面でのサポート、チラシの回覧等の協力を依頼。
上志段味小学校・志段味東小学校	チラシ配布や活動場所の提供など。
上志段味学区地域福祉推進協	活動の相談やサポート。
守山消防署	防災イベント実施についてのアドバイスなど。
*上記の団体と、以前から連携が取れており、必要に応じて連絡を取れる体制が整っています。	

※第2号様式は3ページ以内でご記入ください。用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

まちづくり活動の実施スケジュール

- ・活動の実施日だけでなく、それに向けた準備（団体の打合せ、広報）についても具体的に記入してください。
- ・1ページにおさまるように記入してください。

年	月	活動項目	活動内容
2024	4	今年度企画立案	活動内容、スケジュール、予算策定 関係団体への協力依頼
	5	申請書提出	
	6	助成決定後打合せ	具体的な打合せの実施 ロゴ・のぼりの作成
	7	活動① 7/21（日） 水ふうせんバトルロワイヤル	活動①のチラシ作成・広報活動（小学校でのチラシ配布・自治会 LINE での広報） イベントの開催
	8	活動② 8/11（土） 夏まつり	活動②の広報活動と準備
	9		
	10		
	11		活動③の準備・広報
	12	活動③ 12/1（日） ダンボールピザ窯づくり	
2025	1		
	2	今年度ふりかえり	活動終了後の振り返りと次年度の話し合い 活動実績報告書の作成・提出
	3		

備考 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とする。

まちづくり活動の予算書

1 支出

計画書の活動における支出（予算）をご記入ください。

費 目 手引きの費目を参照		活動項目	内訳・算出根拠	金 額 (円)
まちづくり活動助成金（申請金額） ※活動経費の内、助成対象となる経費が対象です。 ※上限金額：1回目は5万円、2回目、3回目は10万円				100,000
活動経費の内訳	消耗品費	活動①	イベント用材料 水ふうせん @2 x 12,000	24,000
			リストバンドテープ	2,000
		活動②	ブラパック(100入) @500 x 5	2,500
		活動③	炭9キロ @1,500 x 3	4,500
			アルミホイル @100 x 30	3,000
			のり・テープ類 @100 x 60	6,000
			網 @100 x 30	3,000
			トレー @100 x 30	3,000
	物品費	活動①	ロープ・杭	3,000
	印刷製本費	チラシ作成	@5,000 x 3（イベント3回分）	15,000
		ロゴデザイン	@5,000 x 1	5,000
		チラシ印刷	A4（片面）1,800枚*1 @5,000 x 3	15,000
			*1 内訳 上志段味小 850枚 志段味東小 600枚 自治会回覧 350枚	
	保険料	活動①	参加者 120組 @130 x 240	31,200
		活動③	参加者 90名 @130 x 90	11,700
支出合計				128,900

※1ページにおさまるよう記入してください。用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。